

## 主旨

近年わが国では頻繁に大災害が発生し、「災害調査・救援」その対策としての「防災・減災」が国を挙げでの喫緊の課題になってきています。この2年ほどで急速に普及し始めた UAV が、その中で重要な役割を担い始めています。また災害防止としての社会インフラ土木構造物の維持管理、IT 活用による i-construction 技術が急速に進歩してきました。本フォーラムでは、産官学のそれぞれの立場でのエキスパートの方による講演と、情報交換の場を提供します。

関連ビジネスをされておられる方にとって、絶好のアピールの場であり、出展参加をご検討ください。

## 1. 開催日時

2016 年 11 月 21 日(月), 22 日(火)

## 2. 開催場所

東京都 大田区産業プラザ (PiO) 京急蒲田駅から徒歩 3 分

## 3. タイムチャートと講演概要

<http://www.sparj.com/UAVapp/UAVapp2016/TimeChart.pdf>

## 4. ご参加メリット

- 1) 簡易ブース (3 m 幅 x 2.5m 奥行 テーブル 2 個 + 椅子 2 個) による説明と展示

小型 UAV (直径 2m 以下) を対象としていますが、中型、大型を出展される場合、別途会館側に申請が必要な場合

必要なのでお申し出ください。

- 2) 無料参加枠： 貴社社員 (パートナー含む) 5名様まで無料参加。

民間企業のお客様10名様まで無料ご招待。**Excel名簿10/10 締切**

自治体、公共事業体、大学関係の方は招待人数制限ございません。ただし、申込み先着順で受付け、会場の関係から総参加者 400 名にて締め切ります。

- 3) 配布冊子への掲載など

配布冊子に A4 1 頁の製品・サービスを紹介いただきます。**ワード原稿 10/30 締切。遅くとも 11/6 まで**  
また SPARJ 発行のメルマガなどに紹介していきます。

## 5. スポンサー参加費

ブース 1 コマ ¥160,000 (+消費税)

## 6. 申込要領

下記項目を記載の上、合同会社スパーントリサーチ 河村 [koji@sparj.com](mailto:koji@sparj.com) までメールにてお申し込みください。

・会社名 ・所属 ・ご氏名 ・住所 ・電話 ・メールアドレス ・お振込み予定日

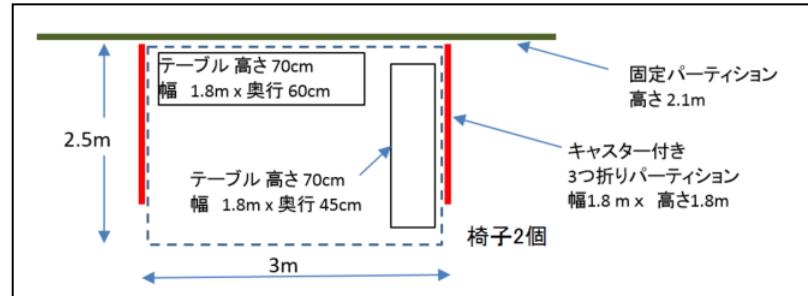
振込み口座 : みずほ銀行 大和支店 (店番号 385) 普通口座 2451350

合同会社スパーントリサーチ カタカナ表示 ド) スパーントリサーチ

連絡先: 合同会社スパーントリサーチ 代表 河村

TEL: 045-482-3073 e-mail: [koji@sparj.com](mailto:koji@sparj.com)

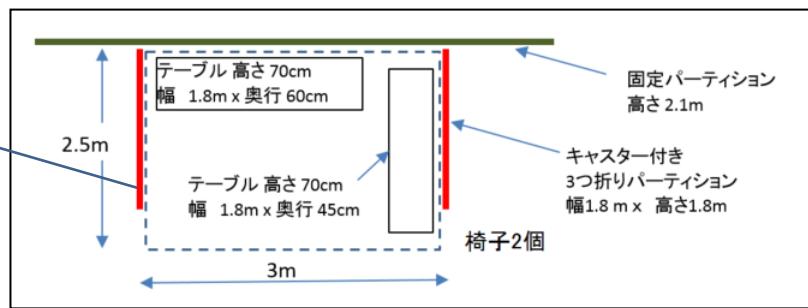
mobile: 080-5504-7429



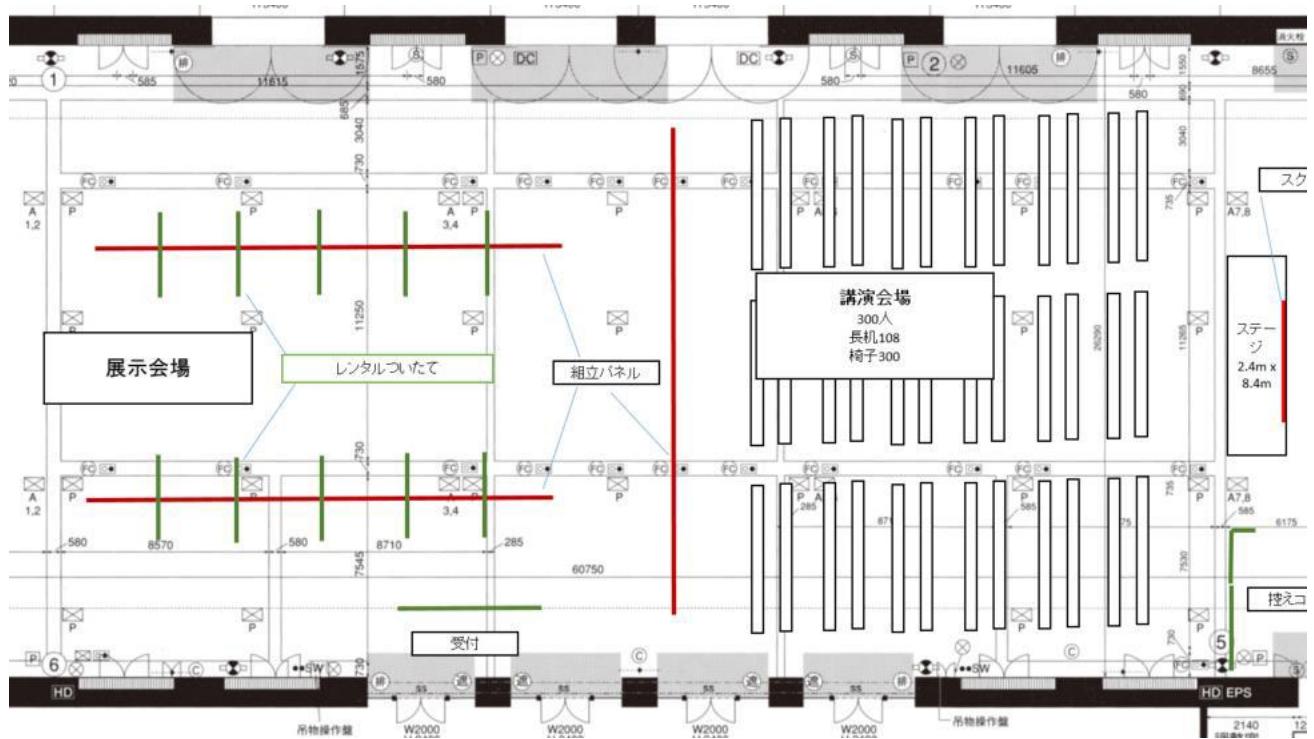
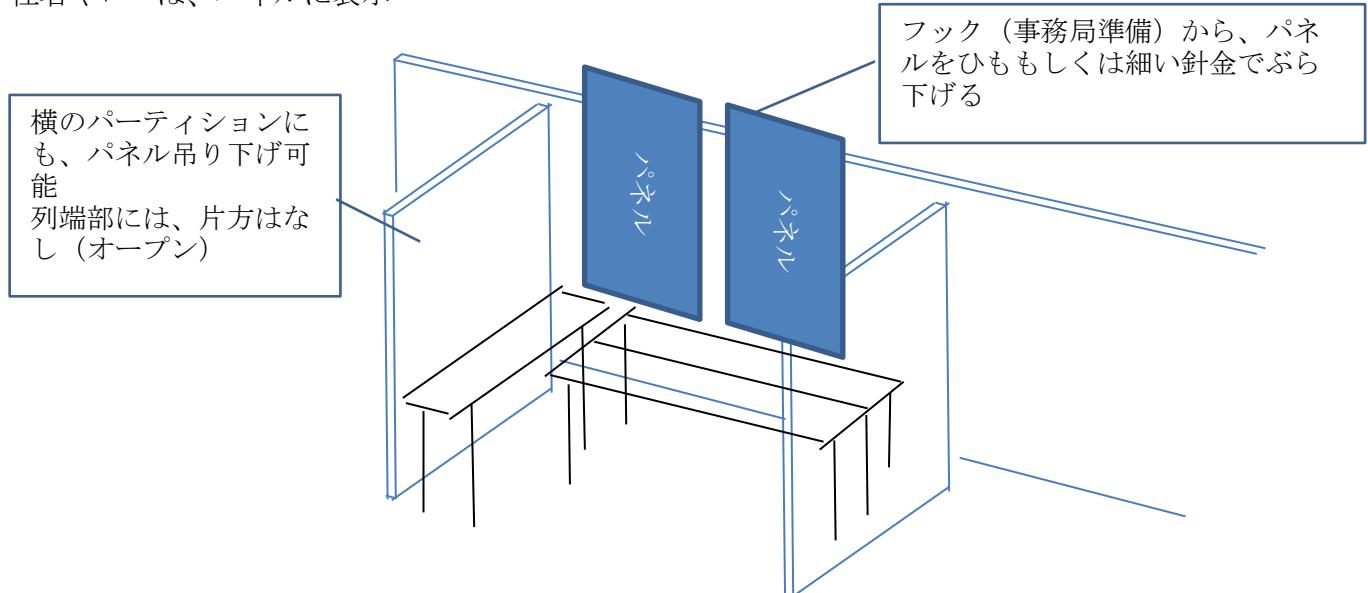
## ブース設営参考情報

3m (有効 2.8m) 幅 x 1.4m のパーティション面にパネルをぶら下げる。上にはみ出しても可能

端のブースには、このパーティションなし



社名やロゴは、パネルに表示





## アクセスマップ

電車で、車で、飛行機で。あらゆる交通手段で抜群のアクセス



【所在地】〒144-0035 東京都大田区南蒲田1丁目20番20号

■京浜急行「京急蒲田」駅東口より徒歩約3分

■JR・東急「蒲田」駅東口より徒歩約13分

## 開催特記事項

近年わが国では過酷な自然の猛威で、大災害が頻発し、「災害調査・救援」とその対策としての「防災・減災」が国を挙げでの喫緊の課題になってきています。この2年ほどで急速に普及し始めたUAVが、その中で重要な役割を担い始めており、今年度のフォーラムはそこに焦点をあてました。

UAV（ドローン）が役に立つといつても、道具さえ手にすれば即実際の緊急事態に役立つわけではありません。日頃からの訓練、社会的な仕組みとコンセンサス形成が何よりも重要です。本フォーラムではハードメーカー、ソフト、サービス会社、自治体、大学など、それぞれの立場で取り組んでこられた経験やノウハウ、さらなる改善に向けた提言などを出し合い、一層の進歩を促すきっかけとなることを狙っています。

UAVに関する中核的な推進団体であるJUIDA（日本UAS産業振興協議会）の会長である鈴木真二先生（東大・航空宇宙工学・教授）、およびわが国の防災に関して行政をリードしてこられた河田恵昭先生（京大名誉教授。現在関西大学教授）にも基調講演をいただきます。

また、福島県、熊本県、京都府の取り組み事例の発表、UAV技術やマーケットについて、わが国を代表する専門家の方々についての講演をいただきます。

国の関連機関、市町村レベルでも対策体制づくりに力を入れ始めており、そうした人たちには、会議参加費を無料として多く参集いただくように働きかけます。厳しい予算の中で、いきなり多額の予算が付く段階ではないですが、国民世論の意識のたかまりにより、1, 2年後には大きなビジネスとして動き始めるものと予測されます。その時に当然、実績豊富で安心して任せれるサービス会社やハード・ソフトのシステムが選択されることになります。他社に先駆けてポジションを確保するために、先行投資として、スポンサー参加をお薦めします。